

新市場開拓に向けた水田リノベーション事業の採択結果について

- 水田リノベーション事業について、3月9日までの期日にて要望調査を実施したところ、農業者に対する低コスト生産等の取組支援（補正及び当初の合計予算額430億円）に対して、合計435億円の要望があった。
- 本事業は、低コスト生産等の取組面積・割合や主食用米の削減面積・割合等に応じたポイント付けを行い、品目毎・地域協議会毎にポイントの高い順に採択する補助事業。
この方法に基づいて審査した結果、採択は以下のとおり。
- なお、本事業の採択見込み協議会（459協議会）において、合計で対前年▲2.2万haの主食用米作付面積の削減を約束。

<対象品目毎の採択額・採択率>

※1 R2補正における単価は4万円/10a ※2 地域協議会等の推進事務費0.8億円を含む

対象品目		新市場開拓用米	子実用とうもろこし	加工用米 ※1	麦	大豆	高収益作物	計 ※2
R3+R4 補正当初	採択額	22億円	5億円	93億円	187億円	113億円	10億円	430億円
	採択率	100%	100%	98%	99%	99%	94%	99%

【採択審査における評価指標】

- ①低コスト生産等の『取組面積』又は『前年度からの増加割合』
- ②令和3年産から令和4年産に向けた主食用米の作付の『削減面積』又は『削減割合』
- ③令和4年産のリノベ対象品目の『作付面積』又は『前年度からの増加割合』 等

(参考)

R2 補正	採択額	19億円	—	94億円	94億円	52億円	10億円	268億円
	採択率	100%	—	68%	45%	58%	100%	58%

要望が品目毎の優先枠の範囲内のため、全ての要望について採択

低コスト生産の取組や主食用米作付面積の削減面積等に応じたポイントの高い地域協議会から採択